

【地域交流委員会】事業計画兼予算申請書（2024年4月～2025年3月）

事業概要	活動施策との対応	対象	期待される効果	時期
埼玉西武ライオンズ・新座市・十文字学園女子大学・TJUP主催「親子野球体験イベント」 ボールに親しみ、投げる・捕る・打つなどの野球に関連した動作を親子で楽しく体験できる産官学連携イベントで、埼玉西武ライオンズが講師の派遣・用具の提供、新座市が募集・開会挨拶等、十文字学園女子大学が会場提供・応募受付・学生スタッフによる運営サポート、TJUPが教職員・学生スタッフによる運営のサポートをそれぞれ担当する。	(4)-1	小学1～3年生の児童と保護者	・TJUP加盟大学の学生が、教職員とともに運営スタッフとして参加することにより、他大学学生との交流を深め、今後の大学生活におけるネットワークを構築するとともに、地域社会に対する貢献意識を高める機会となる。 ・地域の子どもたちのスポーツへの関心を高める教育的効果を期待できる。	2024年12月上旬～中旬
地域交流委員会共同FD・SD「地域と学生をむすぶボランティア ～学生へのボランティア支援～（仮）」 大学生にとって、ボランティア活動への参加は自己の成長につながるとともに、地域社会との交流を持つよい機会となる。また、大学生のボランティアへのニーズは、多くの自治体や地域団体において非常に高い。 本FD・SDでは、「学生」と「ボランティア」をつなぐ学内組織やその取り組み、また地域との関わりについて、3大学より事例紹介を行う。それらを踏まえ、今後のボランティア支援の在り方について話し合い、学生支援のさらなる充実や地域連携の発展を図る。	(1)-7	TJUP会員校在籍の教職員、自治体会員、事業者会員、TJUP以外の大学等の教職員等	各大学の取り組みや情報等を知ること、学生へのボランティア支援について理解を深め、実際の活動に活かす。また、その活動が、大学と地域のより密接な関係の構築に繋がることを目指す。	2024年6月～9月
TJUP地域交流委員会オンライン公開講座「住み続けられるまちづくりのために～地域の資源をいかに活用するか～」 SDGs(持続可能な開発目標)講座の第4弾として、SDGsが提唱する「住み続けられるまちづくりを」をテーマとして、社会的に、環境的に持続可能なまちや都市の建設促進に基調講演とパネルディスカッションを通して焦点を当てる。地域の資源活用に関して現実にある様々な問題を探り、私たちに何ができるのかを考える場とする。	(2)-4	TJUP会員校、自治体会員、事業者会員、TJUP以外の大学等の教職員及び各大学所在地に在住・在勤・在学の一般参加者	SDGsの目標を理解し、大都市に人口が集中する中、地方都市の活性化についての方策を探り、「住み続けられるまちづくり」に役立てることが期待される。	2024年6月

日本スリーデーマーチに向けた「東松山市クリーン活動2024」 TJUPの会員自治体である東松山市のクリーン活動（ゴミ拾い）を行いながら、ウォークを行う。地域交流委員会が中心となり、TJUP会員校の学生や教職員、東松山市役所の関係者と共に実施することにより、参加者同士の交流を深め、学生にとっては今後の大学生活におけるネットワークの構築に繋がる機会とする。 また、東松山市では国際的なウォーキングイベントとして世界で2番目の規模を誇る「日本スリーデーマーチ」が毎年11月に開催されており、それに向けた協力事業という位置付けとする。	(4)-1	TJUP会員校の学生、教職員、自治体会員、事業者等会員ほか	- 自治体を挙げて行われる大きなイベントに向けた準備に参加することでTJUPの活動を地域へPRするとともに、会員自治体である東松山市との更なる協力体制強化に繋げる。 - TJUPに加盟する大学・短期大学、自治体、事業者等の枠を超え、参加者同士で一体となり活動することでプラットフォーム全体で交流を深め、学生にとっては今後の大学生活におけるネットワークの構築に繋がる機会とする。	2024年10月26日（仮）
TJUP地域交流委員会公開講座『毎日楽しく介護予防Part. 4～筋トレ・ロトレ・脳トレのススメ～』 本委員会の地域貢献活動（健康増進事業）とし、作業療法士の立場から文京学院大学の教員が、管理栄養士の立場から十文字学園女子大学の教員が担当し、簡単な健康チェックと体操をまじえた介護予防講座を開催する。今回は第4弾として実施、地域交流委員会校の所在する全自治体に声をかけ、サテライト会場を増やし、地域住民に幅広く参加を呼びかける。	(2)-4 (4)-2	一般、TJUP会員校、自治体会員、事業者等会員	地域住民とともに健康的な日常を過ごせる体づくりと介護予防を目指し、地域への貢献に繋げる。	2024年9月28日
吉見町・武蔵丘短期大学・NPO法人武蔵丘スポーツクラブ・TJUP主催「吉見町かけっこ教室（短距離編・長距離編）」 吉見町在住の小学生を対象として、陸上競技を専門とする講師から短距離、長距離の走り方の指導を行う。 吉見町生涯学習課生涯スポーツ係が小学生の参加者を募集、武蔵丘短期大学が会場提供およびボランティアの募集、NPO法人武蔵丘スポーツクラブが運営を担当する。TJUP会員校の教職員・学生のボランティアは講師および運営のサポートを行う。	(4)-1	吉見町（親子アクティブ教室の小学生）	子ども達に陸上競技の専門的な知識を踏まえて指導するとともに、走ることの楽しさを伝え、継続してもらうことにより健康増進に役立てる。講師や運営のサポート役のボランティアをTJUP会員校の教職員・学生に募り、地域の子供達との交流、教職員・学生間の交流を図る。	短距離編：2024年9月 長距離編：2024年10月
TJUP地域交流委員会共同FD・SD「台風19号から学ぶリスクマネジメント（仮）」 大規模自然災害に備えた地域のリスクマネジメントに関する知識の習得を目的に、事例（令和元年台風19号や令和6年能登地震などでの被災地支援等）を基にしたFD・SDを実施する。また、大学が災害・復旧対応へ貢献するための体制やノウハウについて意見交換を行い、各会員校の防災意識の醸成および地域の安心安全へと繋げていく。	(1)-7 (2)-6	TJUP会員校、自治体会員、事業者等会員	- 防災、減災、リスクマネジメントに対する意識、知識の向上 - 組織内の危機管理体制および地域との連携体制に関するノウハウの共有	2024年8月中旬～下旬